



開催趣旨

日本物理学会は、1877年(明治10年)に創立された東京数学会社に源を發し、東京数学物理学会(1884年)、日本数学物理学会(1919年)と改称し、第2次大戦後の1946年1月に解散するまでの69年間、数学界と学術的に同じ屋根の下で活動していました。そして1946年に日本物理学会(4月)と日本数学会(6月)が独立して設立されて以来、昨年2015年で戦前の存続期間と同じ69年を迎えました。すなわち今年2016年は設立70年目、創立から139年目、来年2017年は創立から140年目となります。

このような歴史的節目を迎えるに当たり、理事会や関係委員会で議論し、2016～2017年にわたって記念事業を行うことになりました。その一つが、本会場での「学会史展示」です。学会の現状と、創立以来139年の歴史を、史料や物品を交えて紹介するとともに、設立以来70年間の各領域(現在19領域)の関係する分野での暫定的な研究ハイライトを紹介しています。

来場者の皆様のご意見を反映できるように、掲示板を設けていますので、ご自由にお使いください。

主催

● 日本物理学会 ●

企画・運営

● 日本物理学会 学会史展示タスクフォース ●

藤井保彦(会長)

櫻井博儀(理事/大会担当、東大・理研)

並木雅俊(物理学史資料委員会、高千穂大)

小林典男(物理学史資料委員会、東北大)

有賀暢迪(物理学史資料委員会、国立科学博物館)

千崎文峰(物理学会事務局)

協力

● 日本物理学会 物理学史資料委員会、領域委員会 ●

東北大学金属材料研究所

東北大学史料館

東京大学宇宙線研究所

理化学研究所

仁科記念財団

科学技術振興機構(JST)

浜松ホトニクス(株)